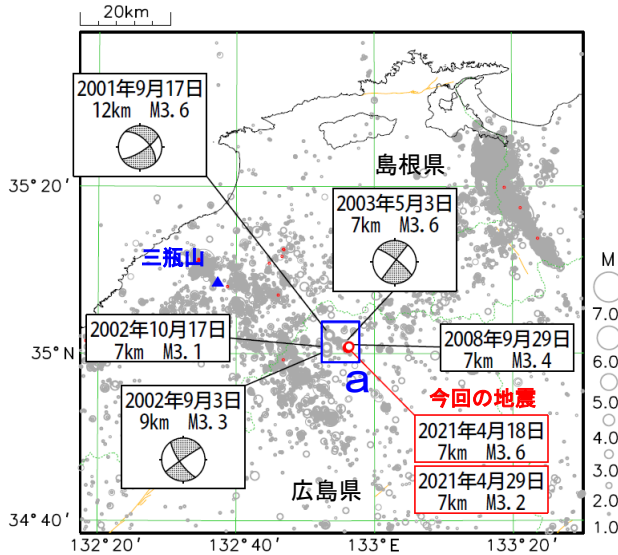


## 4月18日 広島県北部の地震

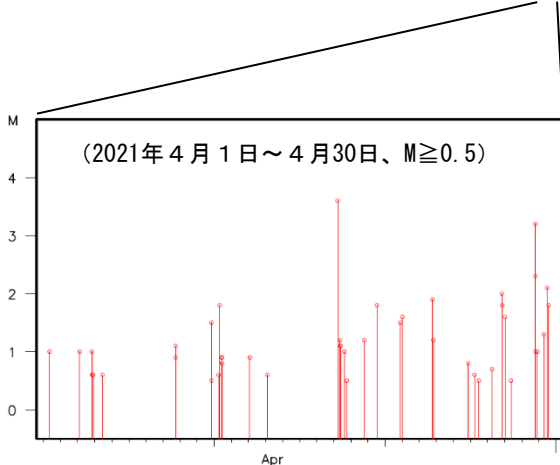
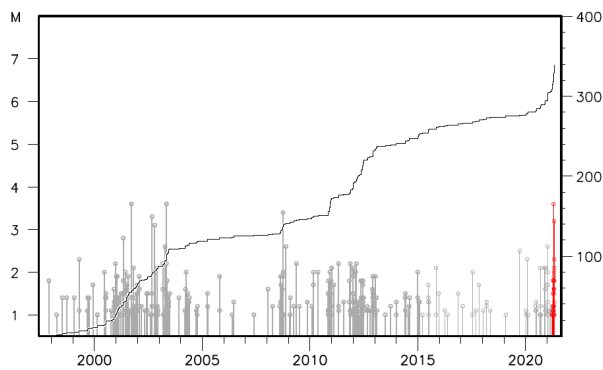
### 震央分布図

(1997年10月1日～2021年4月30日、  
深さ0～20km、 $M \geq 1.0$   
2021年4月の地震を赤色で表示  
青色の▲は活火山を示す)



図中の橙色の線は、地震調査研究推進本部の  
長期評価による活断層を示す

### 領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



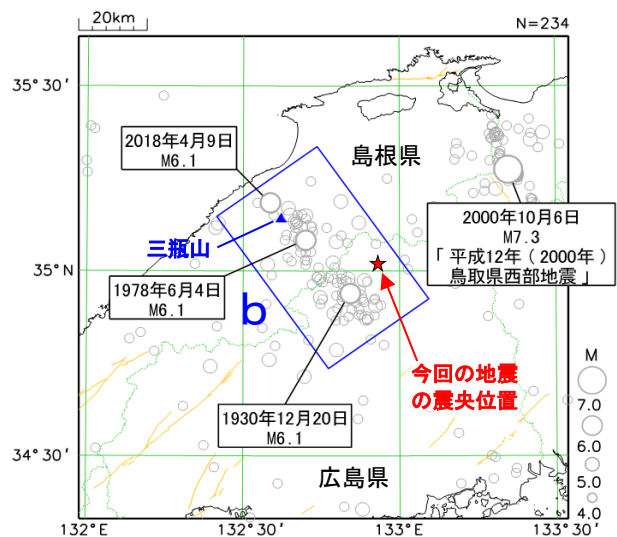
2021年4月18日05時14分に広島県北部の深さ7kmでM3.6の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震の発生以降、29日19時18分にM3.2の地震（最大震度2）など震度1以上を観測する地震が8回（30日24時現在）発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域 a）では、定常的な地震活動があり、M3.0程度の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、M5.0を超える地震がしばしば発生している。2018年4月9日に発生したM6.1（最大震度5強）の地震では、負傷者9人などの被害が生じた（総務省消防庁による）。

### 震央分布図

(1919年1月1日～2021年4月30日、  
深さ0～100km、 $M \geq 4.0$   
青色の▲は活火山を示す)



図中の橙色の線は、地震調査研究推進本部の  
長期評価による活断層を示す

### 領域 b 内の M-T 図

